



あたりまえのレベルアップをめざして

2月2日に長縄集会が行われました。クラスで力を合わせて競う最後の行事ということで、どのクラスも一生懸命練習をして取り組みました。低学年の子は、最初は縄に入れなかった子も、友達の励ましやアドバイスで入れるようになりました。高学年の子は、どうしたらよい記録が出るか自分たちで作戦を考えて、自分たちで練習を進めることができました。途中、なかなか記録が伸びず、クラスの雰囲気が悪くなったときもありました。しかし、子どもたちはいくつかの山を乗り越えてみんなでがんばることの大切さを学んでいきました。大会本番には、クラスで心を一つに、一生懸命跳ぶ姿、一生懸命仲間を応援する姿がグラウンドにあふれました。3分間が終わって記録を聞く子どもの歓声と喜ぶ姿は忘れられません。たとえ、他のクラスには負けてしまっても、チームのベスト記録を出して大喜ぶする子どもの顔は満足感にあふれていました。

くすのき学級の行事として、刈谷市特別支援教育推進協議会の卒業生を送る会が行われました。この協議会は刈谷市小中学校の特別支援学級に在籍する子と、刈谷市に住所を有し、特別支援学校に通う子の支援を目的とした会で特推協と言われています。その行事の一つで、学校の卒業式に先立ち、特推協として卒業をお祝いする会です。本校からも6年生が参加し、とても立派に、中学校に向けてがんばりたいことや、今までお世話になった人たちへ感謝の言葉を述べることができました。続けてお昼からは、くすのき学級のみんなで学習発表会を行い、育てた野菜のシルエットクイズや、ダンス、歌とともに野菜の販売や調理の様子を楽しく伝えました。くすのき学級のがんばりがとてもうれしかったです。

もうすぐ3月。多くのクラスで卒業式や修了式までのカウントダウンの取組がはじまっています。そんな中、3学期の始業式で伝えた、次の学年につながる、あたりまえのレベルアップをめざす子どもたちの姿がたくさん見られます。きっと素敵な4月のスタートを迎えられることでしょう。保護者の皆様にも、子どもたちが自信と希望をもち、次に向かっていけるよう、さらなる子どもへの励まし、住吉小学校へのご協力をお願いいたします。

長縄集会の様子 2月2日（月）



社会学級（講演会）

1月22日（木）



5・6年生児童全員とPTA会員40名を対象に、本校PTA副会長の岩瀬勝覚様（スポーツトレーナー・メンタルトレーナー）を講師としてお招きして、「好きなことを続ける力って何だろう？」をテ

ーマに講演会を開催しました。「頭で考えずに心の声をよく聴いて」「思考は常にブレーキをかけてくる」などと、大谷選手やご自分の経験を例に分かりやすく伝えてくださり、児童は自分との向き合い方、保護者は子どもとの向き合い方について理解を深めることができました。

6年生の児童からは、「今取り組んでいることを自分が本当に好きかどうか、これからよく考えていきたい」などの感想が聞かれました。

バンドフェスティバル

1月31日（土）



金管バンド部5・6年生の子どもたちが、総合文化センターで開かれた「刈谷市小学校バンドフェスティバル」に出演し、「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「シング・シング・シング」「星に願いを」の3曲を演奏しました。息がぴったりと合った演奏で、聴き応えのあるステージになっていました。6年生のメンバーたちは、3年間の部活動をりっぱにやり遂げました。

6年生サッカー・バスケットボール大会

2月7日（土）・14日（土）



小学校最後の大会で、サッカーは1部、2部ともに市内3位となり、バスケットボールはフレンドリーマッチで勝利しました。3年間の努力の成果が十分に発揮できました。

1年生「英語あそび」

2月9日（月）～18日（水）



「学校サポーター」の皆さんが1年生を1クラスずつ訪問して、英語に親しむ活動をしてくださいました。

体の部分の名前を覚えながら、楽しく過ごすことができました。